

# モニタリング結果報告書

施設名 : 境川遊水地公園

指定管理者 : (財)神奈川県公園協会

施設所管課(事務所名) : 藤沢土木事務所

(平成21年度 上半期)

## 管理運営状況総括

### 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
4月	5月11日	5月20日	月例報告書・日報・現場確認
5月	6月10日	6月29日	月例報告書・日報・現場確認
6月	7月10日	7月27日	月例報告書・日報・現場確認
7月	8月10日	8月24日	月例報告書・日報・現場確認
8月	9月10日	9月25日	月例報告書・日報・現場確認
9月	10月10日	10月26日	月例報告書・日報・現場確認

### 2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

#### (1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る  B : 提案どおり  C : 提案を下回る

#### (2) 実施状況等

##### <提案内容の概要>

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

ボランティア団体をはじめとする地域・関係機関との連携。

##### <実施状況>

5月 ザリガニ釣り大会の実施 参加人数 102名  
(地元大学生の協力)

楽しみでザリガニを釣るだけでなく、アメリカザリガニは外来種であること、どのような経緯で日本にきたこと、公園の自然利用のルールなどを記入した資料を配布したり、釣りあげたザリガニを各種の生き物カードと交換して、公園の自然紹介や今後のレポート需要へ繋げるようにした。天気が悪く、お昼で中止したにもかかわらず、100名もの方が参加され、親子でザリガニ釣りをするほほえましい姿を多く見かけることができた。

7月 川の生き物観察会の実施 参加人数 43名  
(地元団体との共催)

河川情報施設を備えた公園として、河川の自然を紹介し、身近な河川に親しんでいただく観察会を実施した。夏休み前のため、参加者は定員に達しなかったが、14名の方々が集まり、和泉川で多くの水生生物を観察した。今回は子どもたちより、付き添いのお父様方が特に熱心で、モクズガニやヒラテテナガエビなども採集されて、驚かれた様子だった。

8月 保土ヶ谷区小学校理科研究会臨時研修会への協力 参加人数 16名

### 3 収支状況

(単位：千円)

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)	その他収入 (前年同月料金額)		
年間予算額	72,000	72,000		72,000	0
上半期計 (a)	39,465	39,465		34,161	5,304
4月	6,230	6,230		3,359	2,871
5月	6,982	6,982		5,211	1,771
6月	7,151	7,151		8,866	△ 1,715
7月	6,132	6,132		5,797	335
8月	5,638	5,638		4,812	826
9月	7,332	7,332		6,116	1,216
下半期計 (b)					
合計 (a+b)	39,465	39,465		34,161	5,304

- 1 指定管理者の収入を記載する(県の収入である「使用料」は含まない)。  
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

#### 収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

越流後の清掃予算が計上されおりますが、今年度上半期において越流が一件もなかったため、清掃予算が未執行となったため。

#### (今期に行った資本的な収入及び支出の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	特になし	
支出の状況	特になし	
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。  
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。  
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容(施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等)、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	87,720人	—	—
4月	9,892人	—	—
5月	10,097人	—	—
6月	10,722人	—	—
7月	11,479人	—	—
8月	24,250人	—	—
9月	21,280人	—	—
下半期計 (b)			
合計(a+b)	87,720人	—	—

#### 利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

#### 5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	5					5
5月	4	1				5
6月	3					3
7月	3	2	1			6
8月	4			1		5
9月	1					1

#### (施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			

#### 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・機械除草で公園外周のフェンスの基部の塗装がはげています。	再塗装などを行う予定。
	・ビオトープ池に船を浮かべてほしい。	遊水地のため、現在検討していないと回答。
職員対応	・	
事業内容	・	
その他	・足に矢が刺さったカモがいます。	結果見つからなかった。羽根が折れたカモがそれらしく見えるため写真を撮影して説明資料を作成した。
	・鳥の営巣場所を守ってほしい	カラーコーンとバーで囲む処置

## 7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	

## 8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

## 9 上半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<p>草地の管理について、景観や植生保護の観点から、決め細やかな管理を実施した。また草刈りの草等の処分については、再資源化による有効活用を図るため、県内リサイクル業者との契約を行った。イベントでは西俣野環境保全向上の会、藤沢土木事務所と共催で「俣野ゴム堰と川の生き物観察会」を開催し、好評を得た。農業及び河川事業と連携でき、当公園ならではのイベントとして、今後、河原の石を使ったクラフトや農業生産物の直売などメニューを増やしていき、公園まつり的なものにしていけたらと考えている。</p>
施設所管課	<p>防災調整池としての管理やビオトープとしての管理や活用、運動公園としての運営管理など多様な課題を抱えた公園ですが、職員が一体となって管理を実施している。</p>